

建設課関係事業 建設グループ

町民の日常生活に支障がないよう 応急工事

台風4号による大雨が七月十五日に日雨量百八十二ミリメートル、最大時間雨量二十九ミリメートルを記録し、町内の公共土木施設や農業施設等に多くの災害が発生いたしました。これら被災した箇所は、町民の方々の日常生活に支障をきたす虞があるため、応急工事を実施しております。また、本復旧工事を要するものについては、必要経費を今期定例会に補正予算として提案しておりますので、ご理解をいただきたいと思います。

産業グループ

サマーフェスティバル盛大に開催

七月十九日、小学生が五月に植えたカボチャを給食の食材として利用し、体験学習を通し食に関する正しい理解や食育の推進に努めました。

八月上旬に、ようやく梅雨明けとなり、その後は太平洋高気圧に広くおおわれ、猛暑日が続ぎ、夏真っ盛りの恒例行事となりました「サマーフェスティバル」は、十二日に開催し、天候にも恵まれ、ステージでは手話コーラスとエイサー太鼓の共演・阿波踊りや郷土芸能の昇龍太鼓・笠踊りなどが披露され、会場内では大道芸と地元産食材を使った冷やしうどん・豆腐等が販売され、フィナーレを飾る花火大会ではスターマインなどが次々と打ち上げられ、多くの来場者を魅了するフェスティバルとなりました。御協賛をいただきました各種団体企業、個人の皆様や、多大なるご支援ご協力をいただきました実行委員の方々には衷心より厚く御礼を申し上げます。

また十五日には、広野駅前・商店街活性化事業実行委員会の主催による復活盆踊りがJR広野駅前で開催され、歩行者天国にした駅前通りは出店が並び、訪れた家族連れを楽しませ、夕暮れとともに浴衣姿の来場者がやぐらを囲んで踊りの輪を広げました。

教育グループ関係事業

語学指導助手にローレン氏

不在となっておりました語学指導助手は、アメリカ合衆国ペンシルバニア州出身のローレン・マラスコ氏を新たに迎え契約を締結いたしました。従来同様広野中学校を中心として英語の指導に当たっております。

公民館関係事業であります。六月六日及び二十日の二日間にわたり、「いきいき町民講座」を開催致しております。又、六月二十四日には「第五回福島民報杯パークゴルフ大会」、七月八日「双葉地方町村対抗球技大会」、二十二日「福島県民スポーツ大会」が開催されました。それぞれの種目にご参加いただきました皆様には心から御礼申し上げます。

平成十八年度の決算概要

徹底した経費の節減と合理化

一般会計をはじめ各特別会計とも厳しい財政状況の中、徹底した経費の節減と合理化を図るとともに、それぞれの目的に沿った効率的な事業の執行に努めて参りました。

その結果、一般会計の決算総額は、歳入では四十七億九千七百六十四万四千円、対前年度比二・三パーセントのプラス、歳出では四十六億一千七百三十一万五千円、対前年度比一・九パーセントのプラスとなっております。

実質収支額は一億七千八百九十二万九千円、財政調整基金への積立金や、取り崩し額を加減した「実質単年度収支額」は一億五千七百九十万六千円の黒字となりました。

また、六特別会計の決算総額は、歳入では十八億七千三百八十六万五千円、対前年度比四・七パーセントのプラス、歳出では十七億五千二百二十五万四千円、対前年度比三・一パーセントのプラスで、歳入歳出ともプラスとなっておりますが、これは老人保健特別会計等の増加によるものであります。

なお、各会計の余剰金につきましては、補正予算に計上いたしておりますので、ご理解の上ご承認賜りますようお願い申し上げます。

補正予算案

まず、平成十九年度一般会計補正予算案につきましては、歳入の主なものには決算余剰金、特別会計よりの繰入金の計上、歳出の主なものにつきましては、経費の節減により財源の確保を図る一方、台風4号による災害復旧事業費及び道路橋梁費など、緊急に措置すべき経費に限っての計上をいたしました。その結果、一般会計補正予算の総額は六千三万二千円の増額となり、本年度予算の総額は三十八億七千二百二十四万円となります。

次に平成十九年度特別会計補正予算案につきましては、それぞれの目的に沿った事業を実施するための経費を計上いたしました。

さて、本定例会にご提案申し上げます案件は、決算認定案件七件、予算案件七件、合計十四件であります。

詳細につきましては、ご提案の都度ご説明申し上げますので慎重にご審議の上、速やかなる御決議をいただきますようお願い申し上げます。本議会招集のご挨拶と町政経過の報告といたします。

第3回 広野町議会定例会

02

9月10日～13日までの3日間第3回広野町議会定例会が行われました。まずはじめに山田町長より、これまでの町政報告がありました。その後、総務文教常任委員会と産業厚生常任委員会より調査・審査の報告がなされました。

一般質問を経て、議案を審議し、平成18年度広野町一般会計歳入歳出決算認定をはじめ14の議案が可決されました。

第3回広野町議会定例会で可決された14の議案

平成18年度決算認定	平成19年度補正予算
1. 平成18年度広野町一般会計歳入歳出決算認定について	8. 平成19年度広野町一般会計補正予算(第2号)
2. 平成18年度広野町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	9. 平成19年度広野町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
3. 平成18年度広野町土地開発事業特別会計歳入支出決算認定について	10. 平成19年度広野町土地開発事業特別会計補正予算(第1号)
4. 平成18年度広野町老人保健特別会計歳入歳出決算認定について	11. 平成19年度広野町老人保健特別会計補正予算(第2号)
5. 平成18年度広野町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	12. 平成19年度広野町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)
6. 平成18年度広野町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	13. 平成19年度広野町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)
7. 平成18年度広野町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	14. 平成19年度広野町介護保険特別会計補正予算(第2号)

平成十九年九月十日開会

平成十九年第三回広野町議会定例会

町長一般経過報告(全文)

はじめに

去る七月十六日新潟県中越沖を震源とする大地震が発生し、十一人が死亡、四千棟以上の家屋が全半壊、道路、鉄道、ライフラインなどに多大の被害を与える大惨事となり、今なお多くの人達が仮説住宅等の生活を余儀なくされております。また、東京電力柏崎原子力発電所では、構内各所の地盤沈下や火災、微量の放射性物質の外部放出など、地震によりさまざまな被害が重なる世界初の「原発地震」となり、国際原子力機関も現地調査をするなど、国際的にも注目されております。現在まで外部への大きな被害は確認されていないようですが、双葉地方にも多くの原子力発電所が設置されており、身近な問題として原発の耐震性、安全性について早急に点検し、結果並びに今後の対策について報告するよう東京電力に対し要請をしたところであり、被害に遭われた方々の一日も早い復興を願うと共に、この地震を教訓とし広野町においても、町民の皆様の生命の安全を確保出来る体制の確立が早急に必要と考えております。

また、地球温暖化の影響が日本列島は連日の猛暑に見舞われ、埼玉県と岐阜県で四〇・九度を記録し七四年ぶりに国内最高気温を塗り替えた八月十六日、広野町でも観測史上最高の三七度を記録する等、異常気象とも思える天気が続く農作物への影響が心配されましたが、その後天気も落ち着きを取り戻し、水稲の作柄も、先日発表された概況により、平年並みと予想されており今後の好天を期待したいと思っております。

総務課関係事業

サッカー国際人育成プログラム支援事業工期内完成に向けて進行中

サッカー国際人育成プログラム支援事業につきましては、第二回議会定例会においてご承認いただきましたサッカー雨天練習場新築工事が、工程通り順調に推移しております。また、六月に発注いたしましたサッカー場進入路及び駐車場等の整備工事については、七月の台風第4号の影響により一部土砂崩れがりましたが、現在のところ工期内完成に向け工事を進めております。

町民課関係事業

広野町防犯協会が優良防犯団体表彰

広野町が多年にわたり地域の犯罪防止に尽力した、その功績が認められ、六月二十九日、富岡警察署において東北防犯協会会長から、優良防犯団体表彰を伝達されたところであります。これもひとえに、町民の皆様の日頃からの深いご理解とご協力によるものであり、心から感謝を申し上げます。今後も町民のため、尚、一層安全なまちづくりに努めて参りたいと考えております。

また、内閣府特命担当大臣による第二十九回交通安全全国キャラバン隊メッセージ伝達式を八月二十一日に築地ヶ丘体育館で挙行了したところであります。ご協力をいただきました皆様方に改めて御礼を申し上げます。